公益社団法人 日本材料学会
腐食防食部門委員会 第368回例会

日　時：2026 年 9 月 1 日(火)　10:00～16:30
場　所：大阪府教育会館 たかつガーデン 地下 1 階オリーブ
〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町 7 番 11 号 TEL: 06-6768-3911
（近鉄「大阪上本町」駅から徒歩約 5 分，Osaka Metro 谷町線「谷町九丁目」駅から徒歩 約 8 分. https://www.takatsu.or.jp/access ）

腐食防食部門委員会の法人委員・個人委員はオンラインでの視聴も可能とします。

主題「Workshop「若手技術者による腐食・防食」XXIII」

腐食・防食分野に携わる若手技術者・研究者に、現在取り組んでいる研究・開発を紹介いただく Workshop「若手技術者による腐食・防食」を開催する。今回で 23 回目となる本例会では、腐食・防食分野の研究・開発の動向や今後を展望するとともに、特別講演として安住和久 北海道大学名誉教授に登壇いただき将来を担う若手技術者への腐食防食に関する技術・思想を伝承する機会としたい。また参加者との議論を通じて、本分野の将来を担う若手の研鑽の場となることを期待する。

― プログラム ―

Business Meeting　10:00～10:15

（司会 大塚真司　JFE スチール(株)）

1. Redox behavior of rusted steels under thin solution films　10:15～10:35
Miqdad Al Muflih　大阪大学

2. 塗膜下腐食加速試験手法の検討　10:35～10:55
末澤知之　大阪ガス(株)

3. 低合金鋼の孔食発生におよぼす Mn 硫化物および応力の影響　10:55～11:15
富士浩行　日本製鉄(株)

4. 鋼矢板背面土中における鋼材腐食に及ぼす土粒子粒径の影響　11:15～11:35
平山裕太　日本防蝕工業(株)

休　憩　11:35～13:00

（司会 田代賢吉　日本防蝕工業(株)）

5. 電磁誘導法による表皮効果に着目した鋼材防食技術　13:00～13:20
倪稚茗　中央大学

6. 腐食環境予測を含むプラント向け最適運転条件提案システムの開発　13:20～13:40
高田康寛　川崎重工業(株)

7. 溶融塩中電気化学測定およびその場観察による鋼材腐食機構の検討　13:40～14:00
渡邉彩花　(株)神戸製鋼所

休　憩　14:00～14:15

（司会 小澤敬祐　(株)神戸製鋼所）

8. アンモニア含有溶液中における炭素鋼の腐食機構検討　14:15～14:35
井原颯太　JFE スチール(株)

9. アンモニア凝集・乾燥繰り返し環境における SCC 試験法の構築　14:35～14:55
山本健太朗　(株)IHI

10. 地層処分環境における銅/炭素鋼対のガルバニック腐食挙動に及ぼす圧縮ベントナイトの影響　14:55～15:15

長田柊平　原子力発電環境整備機構

休　憩　15:15～15:30

（司会 土谷博昭　大阪大学）

11. 特別講演　金属の腐食科学から防食のための表面処理まで　15:30～16:30

安住和久　北海道大学

（協賛予定）安全工学会，応用物理学会，化学工学会，近畿化学協会，軽金属学会，資源・素材学会，ステンレス協会，電気化学会，土木学会，日本化学会，日本ガス協会，日本機械学会，日本金属学会，日本建築学会，日本構造物診断技術協会，日本コンクリート工学会，日本材料科学会，日本伸銅協会，日本鋳造工学会，日本鉄鋼協会，日本非破壊検査協会，日本プラントメンテナンス協会，日本分析化学会，日本防錆技術協会，日本保全学会，日本溶射学会，日本溶接協会，表面技術協会，腐食防食学会，溶接学会

腐食防食部門委員会委員以外の方は，参加費を戴きます．

日本材料学会・協賛学会会員：5,000 円，その他非会員：10,000 円．

【申込先】〒606－8301　京都市左京区吉田泉殿町 1－101 公益社団法人日本材料学会

e-mail：jimu@office.jsms.jp

第 368 回例会 参加申し込み要領

申し込み期限： 2026 年 8 月 24 日（月） 正午 (厳守)

申し込み先： 日本材料学会事務局， Email: jimu@office.jsms.jp

（１）会場での参加（腐食防食部門委員会委員および委員外の参加者）

会場での対面方式での参加を希望される方は、上記の期日までに参加者の(a)所属、(b)氏名および (c)メールアドレスを日本材料学会の事務局宛にメールで連絡下さい。メールの見出しおよび本文に、**「会場参加申し込み）腐食防食 368 回例会」**と明記下さい。申し込み期限後および会場での参加申し込みはできません。

会場での参加受け付け及び講演予稿（腐食防食部門委員会資料）の配布はいずれもおこないません。参加者は事前に（法人委員は代表者へ）郵送された腐食防食部門委員会資料あるいはその写しを各自持参下さい。

腐食防食部門委員会の法人委員ついては、代表者の所属企業内の 3 名まで会場で参加できます。個人委員および委員外のご参加は、ご本人 1 名のみとなります。法人委員の参加者は、代表者でとりまとめ、一括でお申し込み下さい。ただし、全体の参加人数が、会場の予定収容人数を上回る見込みとなった場合には、申し込み期限後に参加人数の減員をお願いする可能性があります。

（２）リモート参加（腐食防食部門委員会委員のみ）

腐食防食部門委員会の法人委員および個人委員は、オンライン方式でのリモート参加が可能です。リモートは、原則、視聴のみとします。講演者への質疑を希望する方は会場で参加下さい。

リモート参加希望者は、（１）の会場参加と同じ要領で、期限までに (a)所属、(b)氏名および (c)メールアドレスを日本材料学会の事務局宛にメールで申し込み下さい。申し込みが無い場合は参加できません。申し込みのメールの見出しおよび本文に「**リモート参加申し込み）腐食防食 368 回例会」**と明記下さい。

腐食防食部門委員会の法人委員は、会場での参加者とは別途で、代表者の所属企業内の原則 5 名までリモート参加が申し込めます。会場での参加の申し込みと同じく法人委員の参加者は、代表者でとりまとめいただき、一括でお申し込み下さい。

リモート参加の申し込み者には、**2026 年 8 月 27 日** を目処に、ご連絡いただいたメールアドレス宛に個別に Zoom ミーティングの招待状を送信致します。また、リモート参加者は、次の注意事項を遵守下さい。

＜リモート参加の注意事項＞

(1) 日本材料学会事務局に、リモート参加を申し込んだ参加者（以下「リモート参加者」）以外に、お送りする Zoom 招待状の内容を知らせないようご注意ください。

(2) 申し込み者以外の方が、申し込み者とともに同一施設や同一デバイスで例会内容を閲覧することを禁止します。

(3) 本例会の静止画および動画の撮影ならびに音声の録音は一切禁止します。また、講演内容および質疑応答の部分および全体の無断での引用・転載を禁止します。

(4) 本例会の参加に使用する機材および回線の準備・調整は申し込み者でおこなって下さ

い。当部門委員会では接続に関する技術的な支援は一切おこないません。また、機材および回線の不具合などにより正しく参加や視聴ができない場合の補償はいたしません。

以上